



エコドライブインタビュー

～ 組合員さん独自の取り組み教えてもらいました！ ～

今回ご紹介する丹羽商株式会社様はエコドライブだけでなくSDGsにとっても熱心に取り組んでいらっしゃいます。ぜひ組合員さまには丹羽商株式会社様が行われているSDGsの具体的な活動もご紹介させて頂きたいので、そちらについては次回掲載いたします！

エコドライブを推進して
20年以上。
現在トラック運転中の
事故はほとんどありません！



丹羽商株式会社

愛知県豊田市(西三支部)

主な荷物 自動車部品 保有台数 63台 エコドライブ実施期間 20年以上



▲丹羽商株式会社 丹羽専務と加藤様

“すぐに結果が出るものではないですが
確実に事故が減りました”

▼ Let's Interview !

Q1 エコドライブを20年以上も実施してきている御社ですが、どのようにエコドライブを社内全体に浸透させていったのでしょうか？

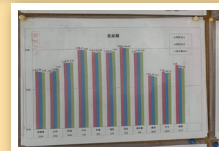
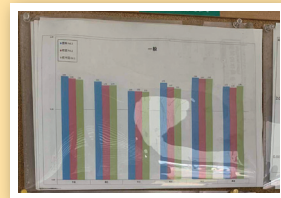
A1 最初はスピードを抑えることを習慣化させることから始めました。速度管理に関しては「安全」に直結しますよね。その後デジタコを導入したことで総合的に運転を判断し、出された点数によって報奨がもらえるといったことをしていた時もありました。デジタコ導入当初にはそのような試みをしてドライバーにもエコドライブが浸透するようにしておりました。

Q2 運転の評価が高いと報奨がもらえるというのは、運転手さんのモチベーションにも繋がりそうですね。現在行っているエコドライブの実施内容を教えてください。

A2 燃費管理の徹底、前年度と比較して減少するような目標を掲げる、アイドリングストップなどのエコドライブに関する指導や講習会への積極的な参加促進などを行っております。

Q3 燃費の管理とは具体的にはどのようなことを行っているのでしょうか？

A3 ドライバーさんに毎回給油時に距離と給油量を記入してもらっています。荷物やルートによって変動してきますので、その都度自分の燃費がどうだったかというのを把握できるようにしております。そして全員のデータをまとめたグラフを作り点呼室に掲示し、他のドライバーの数値も分かるようにしています。そうすることで、同じトラックで同じ荷物を運んでも数値に違いが出たりし、なぜ自分の運転は燃費が悪いのだろうかという、気づきがうまれるんですよ。掲示することで“自分との比較”と“他人との比較”ができるようにしております。



各ドライバーの
燃費表が
掲示されるから、
他者との比較が
できるー！



Q4 エコドライブが交通事故の防止にも効果があると考えておりますが、いかがでしょうか。

A4 やはり、運転が丁寧になるので事故は減ったと思います。短期間ですぐ結果がでるというものではないので長期的に見て減ったという感覚ですが、現在トラックを運転中の事故というのはほとんどありません。

Special Thanks

デジタコを装着していても、そのデータをどのように活かせばいいかわからないという運送会社さんもいます。ですが今回教えて頂いたように、みなさんが分かるように掲示し、ドライバーさんのモチベーションに繋がるような活用方法は、導入しやすく継続もしやすいのでとても参考になりました！丹羽商株式会社の丹羽専務、加藤様、そして関係者の皆さまお忙しい中ご協力いただきありがとうございました！次回は、引き続き丹羽商株式会社様が行っているSDGs活動をご紹介します。お楽しみに！

